

これまでに行った
講演の紹介 (一部)

講演・講座の実
績はこちらから
ご覧になれます



● 不登校・ひきこもりをテーマにした講演会

- ・不登校を考える親の会講演会 (宇都宮市・会津若松市他)
- ・養護教諭部会研修会 (日田市・由布市他)
- ・不登校や子ども理解の校内研修 (大分市・別府市)
- ・大分県主任児童委員研修会
- ・大分県青少年育成県民会議講演会
- ・大分県スクールカウンセラー連絡協議会
- ・大分県教育支援センター連絡会議
- ・教育相談コーディネーター研修会 (大分県全域)
- ・沖縄県適応教室協議会宮古地区講演会 (宮古島市)
- ・大分高教組中央支部教研集会 (大分市) 他

● 子育て・人権・その他をテーマにした講演会

- ・主任保育士・主幹保育教諭研修会 (豊後大野市他)
- ・福祉と健康と社会教育を考える集い (九重町)
- ・おおのルンビニ子ども園講演会 (豊後大野市)
- ・子どもの安全を考える市民講演会 (津久見市)
- ・市PTA連合会講演会 (宇佐市・豊後高田市・津久見市)
- ・小中学校の人権を考える講演会 (大分県下)
- ・大分県教組母女の会 (宇佐支部・中津支部)
- ・県教組支部主催平和を考える教育講演会 (国東支部他)
- ・家族のピアサポート研修会 (県精神保健福祉会) 他

教育・不登校 研究所「^{あした}明日が見える」

所長 加嶋 文哉

登校拒否・不登校を考える全国ネットワーク理事
星の会 (不登校を考える親の会) 代表
不登校を考える親の会ネットワークおおい代表

住所：〒870-1115 大分市ひばりヶ丘 5-5-11

電話：080-2717-9392 (加嶋)

Mail：ashita@fumiya-kashima.net

URL：https://www.fumiya-kashima.net/

はじめまして、
教育・不登校研究所「^{あした}明日が見える」の加嶋です。

不登校・ひきこもりの子どもではなく、親の支援を続けて25年になります。「エッ、子どもでなくて親を支援？」と思うかもしれませんね。

子どもは親がおちつくと、「どうすべきか」ではなく、「どうしたいか」を考えることができます。“依存のある自己決定”ができます。居場所となった「家」を土台に、自分の人生を歩み始めます。

しかし、親がおちつくのはとてもむずかしく、孤立していると、子どもの将来を悲観して妄想が膨らみがちです。

どこかに相談をしても「しなくてはいけないこと」が増えて、元氣になれません。

逆に「信じて待ちましょう」と言われることがありますが、親は子どもと一緒に生活しているので、「手段としての待つ」ことはできません。

ですから、私は親の支援を続けています。子どもへの何よりの支援になると思うからです。不登校・ひきこもりは、子どもだけでなく親も苦しい思いをしますが、決して不幸なことではありません。

私は、小学校の教師を32年間してきました。また、私の子どもは不登校やひきこもりをしました。「親の会」に参加して、延べ6,000人を超える方々の体験を聴いてきました。“三足のワラジ”を履いてきた経験があるので、他の方にはない視点で不登校やひきこもりを考えることができます。

講演や相談では、これまでの経験や学んだことをもとに、提案し共に考えます。先生方の研修会やケース会議では、子どもの立場にたつ具体的な支援内容を一緒に探ります。きっと、明日が見えてきます。

こうした活動を仕事としているので、無料というわけにはいきません。詳しい活動内容や料金については、このパンフレットをご覧ください。

教育・不登校研究所

あした
明日が見える

不登校・ひきこもりを問い続けて二十五年
きっと、あなたの力になれます